

- 28 ひろすけ童話賞にしなさん
- 29 再生医療に高まる期待 iPS細胞
- 30 賠償対象期間を3分割 観光被害
協議終結
- 31 4店、美容師法違反容疑
無資格で「まつげエクステ」

論説・解説 小説… 6面
 オピニオン …… 7面
 商況 …… 12面
 文化 …… 13面
 くらし …… 19面
 ラテ 中学生講座… 23面
 タウンウイークリー 25面
 残席・おくやみ …… 27面

2012年(平成24年)

10月5日

金曜日



発行所
山形新聞社

〒990-8550
山形市旅館町2-5-12
電話 代表023(622)5271
©山形新聞社 2012

談話室

▼▽絵手紙49枚を収めた一冊の本が手元にある。6年前に93歳で亡くなった紙人形作家マサコ・ムトーさんの遺作集だ。次女で作家のヒロコ・ムトーさんが詩とエッセーを添えた「雲日記」。3日に海竜社から出版された。

▼▽ヒロコさんは横浜在住だが、幼稚園と小学校は山形市。「心の宅急便」といういじめ防止や克服のための朗読講演を続けていて、ひよんな縁でお付き合いをいただいている。そして今回「母の遺品を整理して初めて見つけたの」。母娘が再び向き合う書き下ろし作になった。

▼▽マサコさんは70歳でパステル画を始め、88歳で紙人形を世に出した。手のひらに載る数センチの豆人形は大正、昭和の懐かしい風景にいざなう。手まり、羽根突き、豆まき、竹馬、金魚すくい。300点に上る人形は国内にとどまらず、パリで3度の個展が開かれ感嘆を博した。

〈2012年10月5日〉
 ▼▽驚くのは絵手紙が病床で描かれたことだ。「私の体は気まぐれやさん。何度も病院に運びます」。入退院を繰り返した86歳から87歳。それが実に生氣にあふれる。茜色に染まる雲、赤々と燃える夕日…。「母は強くてあったかい」。思わず口に出したくなる一冊に出会えた。